

主 題

- 国際会長 信念のあるミッション Mission with Faith  
アジア会長 愛をもって奉仕をしよう Through Love, Serve  
西日本区理事 あなたならできる！ きっとできる “You can do it! Yes, you can!”  
—生きる しなやかに さわやかに— —Live flexibly and refreshingly—  
京都部部長 いつも喜んでいなさい  
メネット主任 メンと共に メネットはワイズの応援団

聖 句

信仰と、希望と、愛、この三つはいつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。  
コリントの信徒への手紙一 第13章13節



## 『喜び楽しみ皆で笑おう』

第30代会長 蒔田 茂夫

前期は飯尾会長の主題「明日に向かって一歩ふみだそう」との思いのもと、メンバー全員の協力により充実した期となりました。

ホストクラブとして迎えた京都部チャリティボウリングではメンバーの行動力や結束力に凄みさえ感じました。2名の新メンバーもお迎えできクラブの雰囲気は一層活気付いたものとなりまさしく一歩も二歩もふみだせたと思います。

この前期のよい流れを絶やすことのない今期にしたい会長主題を「喜び楽しみ皆で笑おう」と決めました。

YMCAの活動や地域の団体に奉仕したり、誰もが参加したいと思う例会や行事を作り上げたり、ブラザークラブとの交流会、ファンド事業での目標達成等々クラブとして行う全ての事業でメンバー全員で喜びを感じ心から楽しみそして笑いあえる、そんな期にしたいと思います。

喜びの反対は悲しみ、楽しみ反対は苦しみ、笑ってたいけど泣きたいこともある。日々いろいろな出来事が起こり、いろいろな思いを抱いてわたしたちは生きています。でもせめてクラブのメンバーが集まる時は笑っていたいと思うのです。皆で何かしようと決めた時頑張ったぶんだけ喜びも大きいはずですし、成し得た時の事を思うと楽しみだなど思うはずです。

プリンスクラブの皆様、どうか1年間おおいに喜び、楽しみそして笑いましょ！それができた時、クラブにはたくさんの方が集まり各々の事業も成功を収めることと信じています。

今期1年間、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

会長主題

喜び楽しみ  
皆で笑おう

会 長	蒔田 茂夫
副会長	田中 邦昭
	三村 良行
書 記	森 伸二郎
会 計	小野 敏明
林外会長	蒔田 智美

進捗月報

Kick off・EMC-C

7月 例会案内

**5日(日) サバエワーク**  
サバエ教育キャンプ場  
ワーク。子供たちの夏の  
キャンプの為に頑  
張って汗をかこう！

**15日(水) 定期総会**  
総会。今期の方向をみ  
んなで決めましょ！

例会出席

6月第一例会	13名
6月第二例会	11名
在籍者数	18名
広義会員数	1名
出席率	93.3%

BFポイント

切 手	pt
現 金	円
累 計	27,000円

ファンド

	0円
	0円
累 計	105,015円

ニコニコ

6月第一例会	0円
6月第二例会	0円
累 計	44,320円

## 6月第一例会

2015/6/3  
小野 敏明



6月第一例会は、次年度にホスト予定の京都部会へ向け【ブレインライティング】を実施。ブレインライティングとは、1968年に西ドイツで開発された思考法で、この技法の最大の特徴は、全員無言で集団思考を行うということ。まず6人のグループに分かれて、一人が3つのアイデアを提供し、5分以内に次の回答者へ渡す。このプロセスを繰り返す事により、6人×3案×6ラウンド=108案の案が30分間で生まれます。2テーブルでは【216案】もの案が抽出できるはず(?)。

本日のお題は【京都部会を成功させるには?】。参加メンバーにルールを説明し、より質の高いアイデアを出して頂く為に、よいアイデア上位6名にはと景品を用意。メンバー全員の鼻先にニンジンがぶら下がったところからいざスタート。最初の2~3ラウンドまでは、スムーズにアイデアが生まれるが、4~6ラウンドは、皆様苦戦している様子。あっという間に30分が経過。棄権もあり、【216案】は無理でしたが、【203案】の抽出に成功。

案の一部を披露させて頂くと、【マスコミを利用したアピール】・【区大会にみならって京都部アワードをつくる】・【クラブ対抗スピーチ合戦】・【一泊二日の部会】・【YMCAのスタッフも参加】・【各クラブの活動報告】・【他クラブのメンバーとの交流を深められる様な企画】・【席替えを2回する】などの意見から、【祇園を貸切る】・【全員で小旅行】・【屋台を出す】・【100円じゃんけん大会の実施】・【すもう大会】・【でっかい夢のあるドアプライズの実施(ハワイ旅行など)】・【早食い競争】・【女装大会】・【ハワイで開催】などの意見も。

また、【なにもしないで登録費全額をYMCAに寄付】との意見もあり部会をホストする上で大変貴重なアイデアを抽出する事ができました。ちなみに最優秀アイデア賞は三村ワイズが受賞。そのアイデアは【ネタバレ】になる恐れがありますので、この場での掲載は控えさせていただきます・・・。

皆様、大変お疲れさまでした。今回の例会で抽出した貴重なアイデアは、責任をもって間もなく決まるであろう京都部部会実行委員長へ届けます。これらのアイデアが必ず生かされると信じて。



## プリンスクラブ・メンバー紹介 宇高 史昭 (うたかふみあき)



- ◆座右の銘：有言実行
- ◆モットー：老人に夢を若者に幻を
- ◆リーダーネーム：うっきー

2014年12月に入会させて頂きました。

私は1972年4月から子供たちのキャンプ、スキー、ハイキングなどYMCAの野外活動のリーダーとして関わってきました。また、この経験を活かして、聞こえに障がいを持った子供たちにも健常の子供たちと同様に野外活動の楽しさを経験してもらうプログラムを行う聴覚障がい児プログラム研究会マイ・マイにも20年間関わってきました。

61歳を前に、若い人に混じってリーダー活動をするのも少し気が引けるので、大人の社会奉仕団体であるワイズメンズクラブの一員として、地域社会奉仕活動やYMCA支援活動等に参加してみようと考え、これまでマイ・マイの活動で一緒にさせて頂き、尊敬するワイズが多くおられるプリンスクラブに入会させて頂きました。ワイズの活動は全くの素人ですので、どうぞよろしくお願いいたします。



プリンス飯尾会長、飯尾メネット、ウエル松田会長の入場で引継例会がスタートしました。「1年前にこの場で決意表明をして、あっという間の1年でした。」と今期最後の会長スピーチはメンバーの心をうつ、素晴らしい挨拶でした。メネットの参加が少ないのは寂しかったけれど、メンバー候補の参加もあり、最後まで飯尾カラーに染まった例会となりました。

例年通り食事がはじまり、フリードリンクということもあり、なかなかのピッチでみんないい気持ちになっています。これからなのに大丈夫か？と心配になりましたが、さすがプリンス、ウエルのメンバーは、誰一人崩れる人はいません。以前に目撃した新幹線事件がいい教訓になっているのでしょうか。いえいえメンバーの資質が違いますとは陰の声。

この1年の出来事のスライドが始まりました。今年の大改革はいままでプリンス、ウエルと2本立てだったものが、一つにまとめてみんなで1年を振り返ろうと考えられました。これはうまくゆきました。流れもよくなり楽しく画面に吸い寄せられました。このスライド作成にかかわった岡西副会長、森ワイズに感謝。

表彰式では会長の気配りがあちこちに見られ、心温まるものでした。今年度のプリンス賞は岡西ワイズ、CSチャリティーボーリングや一年を通しての活躍が高く評価されての受賞です。久しぶりに復活の新人賞は宇高ワイズ。文句なしの活躍でした。これからもたのみますよ、2年目のジックスはクラブには存在しませんから。

引継ぎ式で会長バッジは飯尾会長から蒔田新会長に継承されました。これからの蒔田会長のご活躍に期待して引継例会は無事お開きとなりました。

今回、新企画が要所要所にみられました。飯尾会長を泣かせようとの三役のたくらみは一步届かず残念でした。会長からメネットに1年のご無沙汰のお詫びとしての花束贈呈、会長コメント、孫メットのビデオレターの登場など、あと一息でしたがこれからは楽しみになってきました。最後にナレーションリハーサル時間がとれずに、メンバーの皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。



## プリンスクラブ 設立30周年に向けて

次期会長 田中 邦昭



私がプリンスワイズメンズクラブに入会して4年目に入りました。経験の浅い私が31代会長に指名され使命感と共に緊張を覚えています。有名な論語・為政編に「三十にして立つ」という言葉があります。自立・自分の足で立つという事ですが、クラブの30才は如何でしょうか？団体では理念に沿って活動しますがリーダーにより又その置かれた環境によりかなり方向性に違いが出てくると思います。さいわいプリンスクラブはチャーターメンバーが在籍され初期の理念が受け継がれております。それは未来を託す子供達を育む事業を中心に行動する事だと思います。今その再確認と

30周年以降の活動方向とクラブの活性化をメンバー全員で考え行動する時が来ているように思われます。京都部会の主催と周年記念をどのように捉えるのかを問われています。京都部会については蒔田次期会長の下にプロジェクトチームが設けられる予定ですが、ここで上記の理念と活動方向も合わせて論議して頂きたく全員参加を希望します。

## 西日本区大会

2015/6/13～14  
森 伸二郎

今年の区大会は、大阪南港のハイアットリージェンシー大阪に、約800人のワイズメンが集い行われました。

大会に先駆けて、ATC6階コンベンションルームにて、区の立法機関である年次代議員会が行われ、廣井次期京都部部長と飯尾会長が出席されました。またそれと並行して、メネットアワーが西村寛子メネット事業主任によって開催され、国内プロジェクト「希少難病患者支援」の下に寄せられた支援金を、東海大学の佐藤ユニットに寄贈されました。

大会の開幕はバナーセレモニーから。飯尾会長の登壇と共に大きな掛け声を。岡西ブリテン委員長は、正面からアイパッドでパチリ！と、晴れ姿を映されました。そして、ワイズソングを歌い、開会のお祈りでセレモニーが始まり、来賓の祝辞、メモリアルアワー、理事挨拶そして部長報告と続き、一旦休憩となりました。

その後の今年の講演は、みなさんお待ちかねの落語。それも最近人氣急上昇の桂吉弥師匠。桂米朝師匠のエピソードを交えて話は始まり、あっという間の45分間でした。

1時間の準備時間を挟んで懇親会が始まり、いつもになく乾杯までの間が長く、テーブルによってはフライングでビールを飲むクラブもありました。そこそお腹がふくれると、年に一度、区大会でのみ出会うワイズメンを探してテーブルの間をうろうろ。楽し時間はすぐに過ぎてしまいました。

翌朝は午前9時から。それに先立って主日礼拝があったのですが、我がクラブからは誰か出たのかなあとと思いながら会場へ。すでにプリンスのメンバーは、着席して事業主任の報告と表彰が始まりました。今年のアワードへの期待は、FF献金個人ベストテンでの第1位表彰とEMC表彰でのノンドロップ賞です。あとは、例年同様に年間出席率90%達成賞とFB献金100%達成賞をいただきました。

今年は、近場の大阪での開催だった事もあり、メンバーの半数以上の11人が参加。近年は区大会への参加者も増えて、メンバーの目が、クラブの外へ向いていることは喜ばしいことだと思っています。

ホストをされた中西部の皆さん、ご苦労様でした。



## ワイズの楽しみ

副会長 三村 良行

6月7日(日)に、近江カントリー倶楽部にて有志のメンバーによるゴルフの会が開催され参加させていただきました。

この会は、4月の例会時にゴルフの話で盛り上がったときに開催が決定、榎木ワイズのメンバーコースである近江カントリー倶楽部をエントリーしていただき、プリンスクラブより岡西、小野、榎木、三村の4名そして子クラブのウェルクラブより谷ワイズ、ブラザークラブからは東京サンライズクラブの長津ワイズが参加されました。谷ワイズ

は、飯尾会長が肝いりで行われた、5月開催の飯盒のご飯を食べる会で参加を頂き、長津ワイズは岡西ワイズからゴルフに行くことを聞かれ参加決定。6日に開催された東日本区大会終了後に来京、岡西ワイズ宅で飯尾会長も交えて親睦を深められました。会長、お忙しい中ありがとうございました。このようなメンバーで楽しくゴルフが出来ることがある意味ワイズの楽しいところではないでしょうか！

今回お世話を頂いた榎木ワイズに感謝！





西日本区行政監事  
高瀬 稔彦  
(岩国みなみクラブ)

## 『クラブの魅力について』

京都プリンスクラブの皆様こんにちは。

ブリテン担当の岡西博司ワイズから、なにやら楽しい記事の依頼が寄せられましたので、常日頃から親愛の情を寄せていただいているプリンスクラブの皆様にもむけて、わたしが普段感じているクラブ観についてお伝えいたします。

一番の魅力は、年齢・性差・社会的地位に関係なくフラットなおつきあいが出来る点でしょう。そして多彩なキャラクターの持ち主がおられて、『ああいう大人に憧れるなあ』という人がたくさんいらっしゃるのです。

クラブの魅力は、YMCAサービスや地域奉仕・環境活動の大小ではなく、人間力です。『奉仕をするのが目的ではなく、メンバーに気づきをもたらし、自己研鑽をしてもらう機会を提供する＝親睦の手段』という概念が損なわれず、常に進取の気象に富んだクラブづくりが人間力を育みます。

多彩なキャラクターは一朝一夕に生まれたわけではありません。今日までの学びによってもたらされたものです。幼少期は教わらないまでも親を真似して育まれ、幾多の経験が今の自分を誕生させたのです。わたしもクラブを辞めようと思った回数が一度や二度ではありません。その都度我が子のように励まされ、学びの機会を提供されたことが今日のわたしを誕生させました。クラブを取り巻く環境は退潮気味です。でも反転の機会は沢山あります。

旧来からのメンバーによる仲良しクラブに安住せず、一期一会を大切にしながら常に新しい者からの学びを忘れない。そして『国籍、人種、宗教に捉われないで相互理解と敬愛の思いに結ばれて、あらゆる信仰の人々が共に働く』というこのクラブの綱領と目的を意識した活動を展開することが勃興の秘訣です。

貴クラブはその素養をお持ちです。ますますのご隆盛を祈念しています。

## ごめんやっしゃ、YMCAさん

今期からの新連載です。

毎月、僕が京都YMCAの新しいスタッフたちを直撃インタビューして、その素顔に迫ってみようと言う企画です。僕の独断と偏見による人選、内容です。皆様のお気に召せば光栄です。では、第一回目は、「**關 つぐみさん**」です。特技としては、スペイン語を流暢に話されます。何せ、スペインに1年間留学していたと言うから大したもの。大学から交換留学生として行かれたそうです。学生の時にYWCAでボランティアをされており、昨年YMCAに就職されたニューフェイスのお嬢様です。

とにかく、国際的な事に感心があり、YMCAでは国際協力専門委員会のスタッフをやられたり、チューターをされたりと、国際に関わることを仕事とされています。今年、ワイズのアジア大会でのユースコンボケーションにも参加されます。それとYMCAでは、野外の方も担当されています。

夢はと、問いかけますと「う〜ん。」と唸ってましたが、おそらくそのうちに世界に向かって羽ばたいて行かれるのではないかと推測します。今は、国際関係の仕事の方が何よりも大事という感じかな。

1階の窓口の近くに居られますので、是非、声を掛けてあげてください。





### 1. 幼児オープンプログラム

幼児のためのアウトドアクラブを1日体験できるプログラムです。小さな子供でも安心して遊べる小川に出かけ、ひんやり冷たい川につかって、水遊びをします。アウトドアクラブに所属している方も、お友達やごきょうだいを誘って、ぜひご参加ください。

日時: 7月12日(日)午前9時集合、午後4時解散

活動場所: 京都YMCAリトリートセンター

集合・解散場所: 京都駅八条口東改札口(祭時計前)

対象: 幼児年少～年長(平成21年4月2日生～平成24年4月1日生)

定員: 30名(申込先着順、最少催行人数6名)

参加費: 4,200円(お友達やごきょうだいと一緒にお申込みの場合、お一人3,900円)

お申込み: お電話にてお申込みください。

(TEL)075-231-4388

### 2. サマーキャンプ・夏期集中プログラム受付開始

京都YMCAでは、今年も夏休み中の子ども達のためのサマーキャンプとスイミング・体操の夏季集中プログラムを実施いたします。

下記よりお申し込みください。

●夏季集中プログラム (TEL)075-255-4709

●サマーキャンプ (TEL)075-231-4388

(Web) <https://e-ymca.appspot.com/kyoto/index>

### 3. リフレッシュファミリーキャンプ

東日本大震災復興支援のプログラムとして福島在住のお子さんのおられるご家族を対象に「第2回リフレッシュファミリーキャンプ」を実施します。

日時: 7月21日(火)～24日(金)

宿泊場所: 京都YMCAリトリートセンター

活動内容: 京都市・宇治市の観光、リトリートセンター内の散策



6月の第二例会はお散歩例会です。梅雨の晴れ間の6月20日(土)、皆様はご存じないと思いますが、池袋から埼玉

県に向かって走っている東武東上線の上板橋駅をスタートして、商店街を歩き、復元竪穴式住居や古墳もあるメチャクチャ大きな公園を抜け、いくつか由緒のありそうな神社仏閣に参拝し、とにかく歩きました。暑さの余りファミリーレストランに飛び込み、歩く気も失せて飲んだり食べたり。気を取り直して、最後の中板橋商店街を抜けて本日の目標は終了。

池袋に戻り、長津会長のご苦勞さん会。10時過ぎまで約4時間ほど飲み会を楽しみました。

皆さまとはアジア大会でお目に掛かることを楽しみにしております。3クラブDBC合同例会は、今回は2月～3月ころを目途に富山で開けたらと調整中です。乞うご期待!

## 6月度 役員会報告

### 報告事項

- 京都部部会実行委員会を立ち上げる
- アジア大会での例会振替を8月1日新アジア会長主催晩餐会とする
- 部長公式訪問は9月第二例会です

### 承認された事項

- 本役員会で提示された事業計画書・年間スケジュール・予算案を定期総会に提出する件
- 三木ワイズ6月末での退会とする件

## 7月 スケジュール

5日(日)	サバエワーク 8:45 サバエキャンプ場
15日(水)	第二例会 定期総会 19:00 グランドプリンスホテル
23日(木)	三役会 19:30 ピクセル談話室
27日(月)	スイカファンド 京三運輸とピクセル
29日(水)	役員会 19:30 京都YMCA

## 7月



2日	小野 敏明
31日	山口 政貴

### <編集後記>

蒔田会長を最後の日本区大会でブリテン優秀賞を取って壇上に上がってもらおう! そんな気持ちで一年間頑張ります。皆さん、原稿を期日までにお願いますね! 新しい企画をいっぱい考えました。楽しみにしてください!